

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		コベルプラス八王子北野教室（児童発達支援）	公表日 令和7年2月1日			
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7	0		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	2		現状、日々の配置数については問題ない。しかし、保育所等訪問支援との兼務の為人員の補充が必要。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構成化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7	0	動物の看板をつけて、わかりやすくしている。玄関やトイレは、車椅子でも利用しやすいようになっている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7	0	毎日の掃除や週1回の教材点検を徹底して行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	0	集団レッスンの際、落ち着かない場合や入室渋りがある場合などには個別での対応もできるようにしている。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	1	社内での新たな取り組みに関しては、広く職員の意見を取り入れ都度振り返りをしながら取り組んでいる。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	保護者様のご意見をもとに保護者会を実施した。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	業務改善に当たっては、各職員の意見を収集し会議で話し合いの末、改善に努めている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	4		第三者による外部評価は実施していない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	0		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	7	0		
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	保護者のニーズとともに、子どものためになっているかという視点を必ず入れるように心がけている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	0		
	15	こどもの過去の行動の状況など、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	マニュアル化されたアセスメントツールを使用し、現状把握に努めている。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のほかに支援内容も含まれるが、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7	0		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	毎月の集団レッスンや個別に配慮が必要なお子様のレッスンについては、職員間で話し合ってプログラムを決定している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7	0	月末の集団レッスンは色んな力が身に付くよう、テーマを決めて固定化しないよう工夫している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	7	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	毎日、朝礼、終礼を行い、情報共有を行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7	0	毎日、朝礼、終礼を行い、情報共有を行っている。 またレッスンの様子を記録に残し、その場に参加していない職員にも周知している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0		
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しが必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0		
	26	移行支援や移行に向けた支援を行っており、インプット・アウトプットの観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援(移行支援)の連携をしっかりと行っているか。	7	0		
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学校)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	1	移行支援シートを活用し、情報共有を行っている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				

協 携	31	(31は、事業所のみ回答)			保護者様を通して、療育センターの見解を共有いただき、対応している。	地域の児童発達支援センターとの直接的な連携は行っていない。個人情報の取扱い等考慮し、今後どのような連携が必要なのか事業所内で検討していく。
		地域の児童発達支援センターとの連携を回り、必要に応じてスーパーバイザーや助言を受ける機会を設けているか。	0	5		
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	6		事業所の特性上、1時間の預かりの為交流する機会は設けられていない。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	レッスン中やレッスン後の振り返りの際に、お子様の現状について共有している。	
保 護 者 へ の 説 明 等	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0	定期的に、ペアレントトレーニングを行っている。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0		
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	7	0		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0		
	39	大卒の資格の取得にも対応することや、保護者支援等に活用する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援を行っているか。	6	1	今年度、保護者会という形で実施した。平日の開催となったため参加数が少なかった。	今後、きょうだい児の交流や保護者様同士が交流できる機会を増やせるよう検討していく。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	保護者様からの相談や申し入れがあった際は、事業所内で共有検討し対応するようにしている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	事業所の雰囲気や、課題の紹介、活動報告はInstagramで発信している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0		
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0		
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を回っているか。	1	5		地域住民を招待するイベントは実施できていない。現在保育園や幼稚園、小学校との連携を行い、パンフレットを置いてもらっている。
非 常 時 等 の 対 応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7	0		
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	0		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7	0		
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	0	7	食事の提供は行っていないが、アレルギー有無について面談等で保護者に確認している。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7	0		
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	1		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	7	0	ヒヤリハットについてはいつでも閲覧できるようになっている。可能な限り、多くの職員で再発防止に向けて検討を行っている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0		
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	1		